

2012年スバ・ランカ農園だより(2012/12/06) カシューナッツ・オーナーの皆さんへ
特定非営利活動法人スバ・ランカ協会、スバ・ランカ農園年次報告

1. 収穫

カシューの木の開花時期は、2月～4月ですが、今まではこの時期に長雨はなく、実を結んで来ましたが、2,3年前から、この時期に、断続的に、1週間雨が降り続き、花が落ちてしまうと言う状況が生じています。今年も開花の時期に長雨があり、花がほとんど落ちてしまい、スバ・ランカ協会のスリランカ代表のインドラナンダさんは、今年は、収穫がないのではないかと心配したそうです。しかし、その後、6月ごろ花が咲き始め、何とか昨年並みに340キロを収穫できました。殻つきのカシューナッツの収穫物を確認したのは10月初めでした(写真その1参照)。ところが、喜びもつかのまでした。加工工場に搬入し、殻を取り除く作業を依頼して得られたカシューナッツは30キロを切りました。普通は5分の1が得られますが、今年は、例年とは異なる時期に開花したため、実が腐っていたり、小さかったりで、10分の1以下となりました。これでは、213名みえるオーナーの皆さん全員にお配りすることは出来ません。どうしたものか今でも悩んでいます。この点を役員会で検討したうえで、年内には必ずご連絡いたします。自然相手ですからいろいろとあります。ご理解ください。



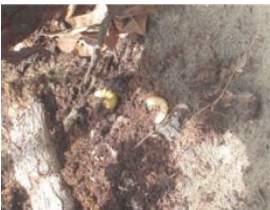
写真その1
収穫された殻つきカシュー



写真その2
殻を取り除いたカシュー
ナッツ

2. 苦勞話し

- (1) 毎年、天候不順に悩まされている。雨が降らなければ、何とか水を確保するように努力できますが、逆にいえば手の施しようがありません。一日二日の雨であれば影響はないのですが、1週間の長雨はどうしようもありません。木のほうがこの天候不順に適応するのを待つしかないのではないかとさえ思われます。
- (2) 虫の駆除に手間ひまがかかりますが、管理者のチャンダヤが頑張ってやっているので何とか対処できます。



カミキリムシの幼虫



幼虫を駆除するチャンダヤ

- (3) 5月から6ヶ月雨が降りませんでした。カシューの木については問題ありませんが、自給用の野菜栽培に影響が出ました。スバ・ランカ協会がカシューナッツの収穫の減少による収入減を補うために去年から「やし栽培」を始めたことは、2011年の農園便りでお知らせしたとおりです。今年はやし園に水道を付設しましたので、その水を使うことが出来ました。



やし園の水道



やし園の入り口から全景

3. 希望

- ◎カシューの木が大きく成長しました。写真は2年目のカシューです。今年も15苗を植樹しました。
- ◎今年は11名の方が新たにオーナーになってくださいました。
- ◎やしは順調に育っています。近隣のやし園の写真を載せました。このようになるといいですね。

2年4ヶ月のカシューの木



順調に育っているやし



近隣のやし園

